

質 問 書

※ この MS-WORD 文書のまま送付お願いいたします。(PDF 等のフォーマットへ変換しないでください)

2021 年 10 月 15 日

「カンボジア国プノンペンにおける総合交通管理計画及び交通管制センター運営維持管理の能力改善プロジェクト」

(公示日:2021 年 9 月 29 日/調達管理番号:21a00668)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	全体	質問回答が遅れ、追加資料が相当量あります。	プロポーザル提出期限を2週間延期し、以下のとおり修正致します(計7点)。 1. 公示の履行期間 【修正前】2021 年 12 月 17 日~2025 年 1 月 31 日 【修正後】 <u>2022 年 1 月 7 日</u> ~2025 年 1 月 31 日 2. 企画競争説明書 P1 3 競争に付する事項 【修正前】 (4)契約履行期間(予定):2021 年 12 月~2025 年 1 月 【修正後】 (4)契約履行期間(予定): <u>2022 年 1 月</u> ~ <u>2025 年 2 月</u> 3. 同 P2 「(6)部分払の設定」、「 <u>以下</u> の時期での部分払を含めて部分払を計画します。」の後 【修正前】 1)2021 年度末(2022 年 2 月頃) 2)2023 年 2 月頃 3)2024 年 2 月頃 【修正後】

			<p>1)2023年2月頃 2)2024年2月頃</p> <p>4. 同 P4、7 プロポーザル等の提出 【修正前】(1)提出期限:2021年10月29日12時 【修正後】(1)提出期限:2021年<u>11月12日(金)</u>12時</p> <p>5. 同 P8 9 評価結果通知と公表 【修正前】2021年11月19日までに・・ 【修正後】2021年<u>12月6日(月)</u>までに・・</p> <p>6. 同 P15 プレゼンテーション実施要領、1. 実施時期 【修正前】2021年11月5日(金)14:00~15:30 【修正後】2021年<u>11月18日(木)</u>14:00~15:30</p> <p>7. 同 P34 第4章 業務実施上の条件 【修正前】・・・2021年12月の契約締結・・・約38か月間を・・ 【修正後】・・・<u>2022年1月</u>の契約締結・・・約38か月間を・・・</p> <p>なお、追加資料については GIGAPOD を新たに作成し、本件企画競争説明書を引き取られた各社に ID 等を連絡いたしました。</p>
2	全体	本契約業務で調達予定の機材に関して、本契約の受注者(コンサルタント)が調達する場合、受注者の業務従事者(補強を含む)の所属会社と契約して機材を調達することは可能か。	補強を含む業務従事者の所属会社から機材等を調達することは利益相反に当たるため不可とします。
3	全体	様々な活動が提案されているが、そ	ございません。

		<p>の背景にあるニーズとか問題点などが詳細計画調査報告書より読み取ることが出来ない。例えば、活動 2-1 や活動 5-1 などツールや機材、ソフトウェアなどについて検討することになっているが、詳細計画調査報告書には記載がない。別途資料があるのか？</p>	<p>別途資料はありませんが、活動 2-1 及び活動 5-1 の背景やニーズ、また活動のねらいは以下の通りです。</p> <p>【活動 2-1】 2-1: 現在 CCTV の動画イメージは 3 日間保存できます。このデータを使って、交差点の交通量を観測し、プロジェクトに反映することができます(主要交差点の月別変化やパイロット交差点の方向別車種別交通量など)。 この動画イメージはマニュアルで交通量(車種別も可)をカウントすることはできます。 しかし最近では、交通調査会社が自社で開発したソフトウェアでデータを読み取り、ビジネスに活かしている会社もでてきているような情報もあります。こうした状況を踏まえ、より効率・効果的な画像解析や速度測定に資するような追加の機材やソフトウェアの検討を想定しています。</p> <p>【活動 5-1】 信号交差点における、左折レーンへの直進車の侵入や交差点内でパラランジット(ツクツクなど)の客待ち、といった交通渋滞の原因となり得るような行動が散見されており、パイロットプロジェクトを実施した信号交差点で、交通ルールの順守のため運転者へのキャンペーンや交通警察による交通取締を想定していますが、そのためのツール(バナー、パンフレット、警官の笛や警棒など)の検討を想定しています。</p>
4	全体	<p>企画競争説明書案には別添としてプロジェクト対象位置図が示されている。また詳細計画策定調査報告書には機器及びソフトウェアの一覧表が</p>	<ul style="list-style-type: none"> 発注仕様書に関しては、無償資金協力事業実施時における JICA の同意対象外であり、所有していません。他方、発注仕

		<p>示されている。これ以外に既存のシステムの構成、仕様、機能、規格、配置、接続関係等が示されておらず、これだけでは既存の管制システムがどのような構成・機能をもち通信システムがどのように構成されているか、どうい信号制御が行われているか不明である。</p> <p>ATC システムプロジェクトでは成果として多くの文書・マニュアル・図面が作成されている。それらを提供していただきたい。</p> <p>ATC システム構築プロジェクトを実施したコンサルタントは、これらの文書・マニュアル・図面の作成・承認にかかわっており、その内容を把握している。公平な競争の面からもこれらの資料の提供をお願いする。<u>またこれらの資料を入手するまでの期間に相当する期間、プロポーザルの提出を延期していただきたい。</u></p> <p>具体的には以下の資料・図面を提供して頂きたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 発注仕様書 • 数量表(発注時、竣工時) • 完成図書(ハードウェア・ソフトウェア・データベース仕様書、取扱説明 	<p>様書は提供できませんが、本事業を実施するうえで、完成時の情報があれば十分と考えています。提供する情報の範囲内でプロポーザルを作成ください。</p> <p>なお、以下の追加資料については、通番1の GIGAPOD に格納しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 数量表に関して、発注時の数量表に関しては、上記の発注仕様書同様、無償資金協力事業実施時における JICA の同意対象外ですが、完成時の情報があれば十分と考えていますので、提供する情報の範囲内でプロポーザルを作成ください。また、竣工書の数量表につきましては、追加資料の無償資金協力事業の完了届を確認ください。 • 完成図書(ハードウェア・ソフトウェア・データベース仕様書、取扱説明書、保守説明書等)に関しては、下記の既存マニュアル類とともに追加資料とします。 • 竣工図につきましては、追加資料の無償資金協力事業の完了届を確認ください。 • 既存のマニュアル等に関しては追加資料とします。
--	--	--	--

		<p>書、保守説明書等)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 竣工図(システム構成図、管制センター機器系統図、通信システム系統図、光ファイバーケーブル経路図、交差点信号配置図(全交差点)、車両感知器配置図(全地点)、CCTV カメラ配置図(全地点)、信号現示図(全信号機)、等) <p>企画競争説明書活動 1-3 (Page 17)に記載されている、既存のシステム運用マニュアル、保守管理マニュアル、その他のマニュアル。</p>	
5	<p>企画競争説明書 p.35 4.配付資料及び公開資料 (2)公開資料</p>	<p>公開資料のカンボジア国「プノンペン都公共バス交通改善計画」準備調査報告書にアクセスできません。</p>	<p>訂正いたします。URL は以下のとおりです。 https://libopac.jica.go.jp/images/report/12266938.pdf (JICA 図書館の Web.公開資料となります。)</p>
6	<p>企画競争説明書 p.35 6. 現地再委託の(1)</p>	<p>信号機改良の活動にかかる各種工事ですが、まだ仕様が決まっていな中で金額も大きいと思われます。参考となる数量を提示していただくか、別見積もりにして頂きたい。</p>	<p>定額(10,000,000 円)の別見積としてください。</p>
7	<p>企画競争説明書 P5、第 1 章 7.プロポーザル等の提出 (6)見積書</p>	<p>「別見積り」とする項目に現地再委託の「信号改良の活動に係る各種工事」及び「交通量調査」は記載されておらず、「本見積」とすることと理解しますが、提案内容によっては金額が大きく異なるため、評価の公平性の観点か</p>	<p>「信号改良の活動に係る各種工事」及び「交通量調査」それぞれ、定額(10,000,000 円)の別見積としてください。</p>

		ら「別見積」とすべきとご提案申し上げます。	
8	企画競争説明書 2 頁 (5) 前金払の制限	3 回の前金払が設定されていますが、各回契約金額の 12%になっており合計で 36%になります。本来は、契約金額の 4 割を上限になっており、各回 13%ではないでしょうか？	企画競争説明書第 1 章3(5)に次のとおり追記します。「第 4 回(契約締結後37ヶ月以降): 契約金額の4%を限度とする。」
9	企画競争説明書 17 頁 活動 2-1 18 頁 活動 5-1	画像解析、速度測定などに必要な、交通管理システムからデータサーバー、にある「交通管理システム」とは何か？	管制システムや信号制御機、交通監視カメラ、ネットワーク機器等プノンペン市内において交通管理のために整備されたシステム全体を意図します。
10	企画競争説明書 20 頁 5. (3)パイロット事業対象信号交差点①	プロジェクト対象位置図(33 頁)によると、#502 交差点には現在信号機が設置されていない。信号機を設置する現地の工事、通信ネットワークへの接続及び管制センターのデータベースの設定等を行う必要があるが、この解釈で正しいか？	ご理解の通りです。なお、#502 は候補の 1 つであり、実際の対象信号機に関しては、プロジェクト実施期間中、実施機関と協議、また JICA との相談の上、調整することを想定しています。
11	企画競争説明書 21 頁 5. (4) 機材調達	「交通信号灯器設置用アーム」とあるが、(5)現地再委託の信号機改良の活動に係る各種工事に「信号機灯器柱」とある。信号柱も資機材にふくまれるのか？ また、上記質問にも記載しているが、現在信号機がされていない#502交差点に信号機を新設すると、制御機、	ご理解の通りです。

		灯器、柱、車両感知器などが必要となり、現地での設置工事、ケーブル工事も必要となる。これらも資機材に含まれるのか？	
12	企画競争説明書 21 頁 5. (4) 機材調達	以下の機材名が不明瞭である。 ・ 「LEVEL5 基板」は、一般名でも、商品名でもない。具体的に規格・仕様・機能・サプライヤーなどを提示してもらいたい。 ・ 「交通信号制御機 J / R」の違いは何か？ ・ 「補助ケース」とは何か？	以下の通りとなります。 ・LEVEL5 基板=伝送基板 ・J=Jumbo (特大サイズ)、R=Regular (標準サイズ) ・補助ケース=外部ケーブル接続装置収納箱
13	企画競争説明書 21 頁 5. (4) 機材調達 ①受注者が調達	「受注者が調達・輸送すること。」とあるが、輸送を納入業者の担当とする (FOB->CIF) ことは可能か？	納入業者に輸送業務を委託することは差し支えありません。ただし、Consignee 及び Shipper は以下の通りを想定していません。 Consignee: JICA カンボジア事務所 Shipper: 受注者とする。ただし、on behalf of JICA と追記すること。
14	企画競争説明書 21 頁 5. (4) 機材調達 ②発注者が調達	「受注者はニーズ把握」とあるが、調達作業におけるニーズ把握は具体的にどのような業務を指すのか？	ニーズ把握は削除します。
15	企画競争説明書 22 頁 (5) 現地再委託	「効率性、経済性を考慮した効果的な配置についてプロポーザルにて提案すること。」の「効果的な配置」は何を意味するのか？	「効果的な配置」を「現地再委託」に修正します。

16	企画競争説明書 22 頁 (5) 現地再委託	現地再委託の「信号機改良の活動に係る各種工事」の内容や規模は、プロジェクト開始後に決定されるために、プロポーザル段階で再委託費として見積もることが出来ない。	ご指摘の通り、プロジェクト開始後に規模や内容を検討することになっているため、プロポーザル段階では定額(10,000,000円)による別見積としてください。
17	企画競争説明書 23 頁 (8)通訳兼アシスタントの配置とマニュアル類の翻訳について	<ul style="list-style-type: none"> ・ クメール語版を作成するのは、「本プロジェクトで作成するマニュアルやガイドライン」だけで、他の仕様書、図面などは英語版だけとの解釈でいいのか？ ・ 7.(2)技術協力作成資料に挙げられているア～エの資料はクメール語版が必要なのか？ ・ 各成果のねらいと活動の詳細(1)1-3既存のシステム運用マニュアル・・・(27頁)に挙げられているマニュアル類もクメール語版を作成するものとするが、既存のマニュアル類のボリュームがわからないと、翻訳の作業量がわからない。そのためにも既存のマニュアル類を提供していただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的にはプロジェクトで作成し、プロジェクト終了後もカンボジア実施機関が使用予定の各種資料、図書は、マニュアルやガイドラインに限らず、他の仕様書や図面についてもクメール語版で作成することを想定しています。 ・7.(2)に記載の技術協力作成資料に関しても、クメール語の翻訳を行うことを想定しています。 ・既存マニュアルに関しては通番 1. の GIGAPOD に格納しました。
18	企画競争説明書 28 頁 2-1 画像解析・速度測定	「画像解析」は何を目的として行い、どういう処理・出力・応用を想定しているのか？また、オンライン・リアルタイムの処理を行うのか、あらかじめ録画した映像をオフラインで解析するのか？	あらかじめ録画した CCTV の映像をオフラインで解析することを想定しています。処理・出力・応用方法に関して、プロジェクト実施中に検討することを想定していますが、アイデアがあればプロポーザルで提案ください。

19	<p>企画競争説明書 29 頁 3-4 信号改良に必要な ツール、機材の検討、調 達</p>	<p>「コンサルタントは工事の管理を支援 する。」と記載されているが、工事の管 理(監理?)主体はどこか?</p>	<p>工事の監理はコンサルタントによる実施を想定しています。 「コンサルタントは工事の監理を行う」に訂正致します。</p>
20	<p>企画競争説明書 30 頁</p>	<p>「5-1 プノンペンの交通管理システム を補完する交通法規遵守等のための ツール・機材の検討、調達」とあるが、 「交通管理システムを補完する」とは どういう意味か? 交通管理システム を交通管制システムと読むと、管制シ ステムに付加する機材という意味か? システムからは独立したツールや機 材のことか?</p>	<p>システムから独立したツールや機材を想定しています。具体的 には、交通法規遵守を促す横断幕やステッカー等の広報ツール や機材を想定しています。</p>
21	<p>企画競争説明書 30 頁 6.業務の内容 (5)成果5にかかる活動、 5-4 35 頁 現地再委託(3)広報活動 (交通安全キャンペーンを 含む)</p>	<p>啓発キャンペーン等に必要経費は 別見積りで計上、広報活動等は現地再 委託で実施することも可とすると記載 ある。 一方で、P.35 では、当該提案に係る 経費は本見積りにて計上とあるが、広 報活動にかかる経費は別見積りとい う理解で良いか。</p>	<p>別見積りとしてください。 従い、35 頁記載の「当該提案に係る経費は本見積りにて計上す ること。」は、「当該提案に係る経費は別見積りにて計上するこ と。」に修正致します。</p>
22	<p>企画競争説明書 30 頁 7.報告書等(1)報告書等</p>	<p>プロジェクト事業完了報告書の CD- R の数量が、X 枚となっている。必要 枚数を明示頂きたい。</p>	<p>6 枚とします。</p>

23	配布資料 詳細計画策定調査報告書 頁 2-3 (3)GDP の予測	カンボジア全土の GDP はあるが、プノンペン都の GDP のデータはないのか？	現在当方で確認できているカンボジア政府や国際機関等からの情報では、プノンペン都の GDP のデータは確認できておりません。
24	配布資料 詳細計画策定調査報告書 頁 2-5 図 2.1.3	図 2.1.3 の中に Sub-total とあるが、何の数値の Sub-total なのか	それぞれCentral 4 Khans とOther 8 Khansの面積を合わせた合計値です。
25	配布資料 詳細計画策定調査報告書 頁 2-6 表 2.1.4	表 2.1.4 プノンペン都の交通手段が記載されているが登録台数や機関分担率などの数値は分からないのか？	機関分担率などの数値は確認できていません。
26	配布資料 詳細計画策定調査報告書 頁 2-6 2-2-1 プノンペン都の交通渋滞の状況・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 信号システム導入による交通円滑化効果が認められたのは、モノボン通りだけなのか？他の通りや交差点での信号システム導入による効果はどうだったのか？ ・ 図 2.2.1 信号設置が 2018 年に実施されたと認識しているが、信号設置の評価は設置前後で実施されていないのか？ ・ 出典のプロジェクトチームは詳細計画作成調査のチームなのか、無償のチームなのか？もし、評価 	<ul style="list-style-type: none"> ・ここでは代表的なモニボン通りの効果を示しています。他の通りでも効果は発現しています。 ・モニボン通りの実施前と実施中の効果を図示しています。 ・現在進行中の基礎情報収集・確認調査「プノンペン都市交通に係る情報収集・確認調査」(2021 年 4 月～2022 年 3 月)のプロジェクトチームです。調査報告書は未作成です。

		に関する調査報告書があればプロポーザル作成時に活用したいと思っている。	
27	配布資料 詳細計画策定調査報告書 頁 2-13 2-5-1 プノンペン都における交通管理・管制システム (2)保守管理体制	プロポーザル作成時に必要となる、以下のような管制センターの運用状況に関する情報が不十分である。 <ul style="list-style-type: none"> • 有人運用時間 • 運用マニュアルの有無とその内容 • 異常時(渋滞、事故、故障車、冠水など)の対応策 • 信号タイミングの見直し • 関係機関との連携 	既存の運用マニュアルに関しては、通番1のGIGAPODに格納しました。その他の事項に関しては、詳細計画策定調査等では確認できず、技術協力プロジェクトの活動の中で情報収集し、対策を検討することを想定しています。
28	配布資料 詳細計画策定調査報告書 2-14 頁 図 2.5.1	図には Contractor, Subcontractor が示されて TCC Engineer と点線で結ばれているが、交通管制センターと Contractor, Subcontractor とは何らかの契約関係はあるのか?	契約関係はありません。
29	配布資料 詳細計画策定調査報告書 2-14 頁 2-5-2 プノンペン都における交通管理・管制システムの運用・維持管理状況 (1)故障の有無	故障については、タイプ別の割合だけが示されているが、発生件数のデータを示してほしい。保守報告書の有無とその項目、集計結果、回復までの時間などのデータも必要である。故障の頻度・内容は今後の対策を検討する上で極めて重要である。 具体的には以下の項目別の件数 <ul style="list-style-type: none"> • 光ファイバーケーブルの損傷の架空区間・地下埋区間別件数。 	詳細計画策定調査等では確認できず、技術協力プロジェクトの活動の中でデータ収集し、対策を検討することを想定しています。

		<ul style="list-style-type: none"> • ケーブル自体の劣化等、あるいは外部力別の故障件数。 • 機器の種類別の故障件数 	
30	<p>配布資料 詳細計画策定調査報告書 2-15 頁 2-5-2 (2)交通管制システムの保守管理体制に関する課題 1) 日常的メンテナンスとOFC切断対応</p>	<p>「これらの作業は DPWT の担当部や業者との協業となる為」とあるが、業者とはあらかじめ何らかの契約が結ばれているのか、あるいはその都度保守作業の契約を結ぶのか明らかにしてほしい。</p>	<p>都度保守作業の契約を結んでいます。</p>
31	<p>配布資料 詳細計画策定調査報告書 2-15 頁 2-5-2 (2)交通管制システムの保守管理体制に関する課題 1) 日常的メンテナンスとOFC切断対応</p>	<p>「OFC ネットワークの冗長化事業が進められてはいるが、」とあるが、冗長化の詳細、ネットワーク系統図(ソフト)、ネットワーク路線図(ハード)、ネットワーク機器配置図を示してほしい。</p>	<p>OFC ネットワーク冗長化事業はプノンペン公共バス運営改善プロジェクトにおいて対応中の事業です。冗長化の詳細、ネットワーク系統図(ソフト)、ネットワーク路線図(ハード)、ネットワーク機器配置図を通番1のGIGAPODに格納しました。ネットワーク内の信号交差点#140、#110、#34、#25 において、L2 スイッチを新設することで光ファイバーネットワークの予期しない切断事故に対して、システムから切断される信号交差点を最小化するための事業です。</p>
32	<p>配布資料 詳細計画策定調査報告書 2-16 頁 2-5-2 (2) 2) 著しく変化する都市環</p>	<p>「信号は未改良」とあるが、未改良である原因は、予算不足、設計能力不足、必要機材の調達困難などのいずれなのか?原因により対処法が異なってくる。</p>	<p>交差点毎に原因は様々ですが、大幅に交差点幾何構造の変更等が生じた場合の設計能力不足と予算不足が主原因です。</p>

	境への対応		
33	配布資料 詳細計画策定調査報告書 2-16 頁 2-5-2 (2) 2) 著しく変化する都市環境への対応	#28, #55, #126 が例として挙げられているが、全体としては何か所あり、それがどこなのか？パイロット事業の地点、規模、内容にかかわってくる。 3-3-4 (1) 4) (page 3-4) に「+新規信号設置個所」とあるが、何か所を想定しているのか？	全体の個数に関しては、これまでのところ確認できておりません。パイロット事業の候補については企画競争説明書 p20(3)「パイロット事業対象信号交差点について」に記載の通りです。新規信号設置個所数含めを C/P と調整の上決定されます。
34	配布資料 詳細計画策定調査報告書 2-16 頁 2-5-2 (2) 2) 著しく変化する都市環境への対応	「国道 1 号線の6交差点の信号機を TCC の交通管制システムに接続する。」とあるが、計画の実施状況は？	現時点では未実施です。
35	配布資料 詳細計画策定調査報告書 2-17 頁 2-5-2 (3)	「メーカーの有償支援が必要な事業」の内容を示してほしい。	例えば、映像の保存期間を延長するための新たな記録装置の追加などです。
36	配布資料 詳細計画策定調査報告書 2-19 頁 2-6 関連プロジェクト(2)	バス優先信号システムは、交通管制システムの有効な機能であり、現在の交通管制システムでも容易に取り入れることが可能なシステムである。ノンペン市でバス優先信号計画は現	ノンペン公共バス運営改善プロジェクトでは、試行実験としての位置づけで、バス優先信号の計画・運用を行っています。同試行実験は、バス路線4番2.5キロ区間(モニボン交差点からマオツェートン交差点)内の8か所の交差点(#2, #119, #52, #51, #17, #18, #128, #33)を対象に、現行の交通管制(サイクル、ス

	技術協力プロジェクト「公共バス運営改善プロジェクト」との連携	<p>在中断している模様であるが、本プロジェクト実施中に導入される可能性がある。現時点でのシステムの詳細と進捗状況を示してほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 適用路線・区間 • 有効性の検討 • 優先信号システム・方式の概要 • 必要なハードウェア・ソフトウェア <p>また、文中に「信号交差点#140、#110、#34、#25 において、L2 スイッチの新設事業を進行中とあるが、L2 スイッチにはどういう機器が接続されるのか？また、具体的なバス優先路線はどこかを教えて欲しい？</p>	<p>プリット等)をバスの定時性確保・運行速度向上の観点から最適化することを目的として改良・運用計画を検討しましたが、2020年3月からバス運行停止により、現在は中断されています。今後のバス運行の再開に合わせて試行実験を実施しながら、有効性を検証します。</p> <p>また、L2 スイッチについては、「Allied Telesis」社製の端末ルータ(カタログ番号:AT-IE300-12GT-80)を調達し、現在設置工事を行っています(2021年12月完工予定)</p>
37	<p>配布資料 詳細計画策定調査報告書 頁 3-3 3-3-3 (2)</p>	<p>「信号設計ソフトウェアを含む交通管理システムの設計修正を行う。」とあるが、ここでの「交通管理システム」の内容が不明。</p>	<p>パイロット事業に選定された信号交差点に関するシステムです。</p>
38	<p>配布資料 詳細計画策定調査報告書 頁 3-3 3-3-3 (2) 3-4</p>	<p>「信号改良に必要なツールおよび/または機材を検討し、調達を行う。」とあるが、ここでいうツールは何を指すのか？ 調達するツール・機材の内容・規模が明確でないため、必要なコンサルタントの人員、専門性、従事期間などに不確定要素が多い。</p>	<p>パイロット事業の内容は未定ですので調達するツール・機材の内容・規模も不明ですが、企画競争説明書 p21「(4)機材調達について」に記載された機材が現在想定されていますので、パイロット事業で設置する際に必要となる配線、機器配置、路面標示等の信号設計ソフトウェアや工事・調整等に必要なツールを想定しています。</p>

39	配布資料 詳細計画策定調査報告書 頁 3-3 3-3-4 (1) 1)	専門家として(8)道路設計・パイロット事業工事監理が挙げられているが、道路設計の業務をどれだけ想定しているのか?交差点幾何形状改良工事には土木工事の知識よりも交通工学の知識・専門性が求められる。またパイロット事業の工事は、電気・通信設備工事であり、道路設計とは専門性が異なる。	道路設計の業務は、信号改良に伴う、道路標示、標識、中央分離帯等の設計業務を想定しています。従って、交通工学の知識・専門性が求められます。また、パイロット事業の工事は電気・通信設備の知識・専門性が求められます。
40	配布資料 詳細計画策定調査報告書 付属資料 資料6	付属資料(資料6)は作成されなかった、ということですが、入札時の特記仕様書では作成することになっていました。念のため確認しますが作成されなかったということで間違いはないですか。	本事業における詳細計画策定調査では、主にオンラインによるカンボジア実施機関との協議を予定しており、その議事録作成を想定していました。しかし、調査期間中カンボジア国内のコロナの感染者数増加により、カンボジア政府によるプノンペン市内のロックダウンや関係省庁の出勤率制限等が行われたためオンラインによる協議はキックオフミーティングとラップアップミーティングのみとなり(両ミーティングの議事録は通番 1 の GIGAPOD に格納しました)、各実施機関との個別のコミュニケーションに関しては、メールや電話による対応となったため、議事録は残せていません。メールや電話で確認した内容を踏まえて報告書が作成されております。また、実施機関からの質問票回答についても通番 1 の GIGAPOD に格納しました。

以上